国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業（FS）

次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）

## **東京都立大学**

## **「双対型」人材育成（FS-SPRING）プロジェクト（二次公募）**

## **選考申込書**

## 斜体で記した記入例を削除してご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募者 | 氏名 | *記入例：都立　春子* |
| フリガナ | *記入例：トリツ　ハルコ* |
| ローマ字氏名 | *記入例：TORITSU, Haruko* |
| 生年月日（西暦） | *記入例：1996年11月29日* |
| 性別 | *記入例：男or女or無回答* |
| 現在の学修番号 | *記入例：00000000　東京都立大学の学修番号　ない場合は記入不要* |
| 現所属大学・研究科・専攻 | *記入例：古都大学京都・理学研究科・生物科学専攻* |
| 現在の学年 | *記入例：M2* |
| 2023年4月1日時点での所属（予定）研究科 | *記入例：理学研究科* |
| 2023年4月1日時点での学年 | *記入例：D1* |
| 博士後期課程における休学期間 | *記入例：ありorなし（ある場合は期間もご記載ください。*  *〇年〇月〇日～〇年〇月〇日）* |
| 博士後期課程修了時期（予定） | *記入例：2026年3月* |
| メールアドレス | *記入例：haruko\_xxxxxx@xxxxx-kyoto.ac.jp* |
| 自宅TEL | *記入例：042-XXXX-XXXX* |
| 携帯TEL | *記入例：0X0-XXXX-XXXX* |
| 郵便番号 | *記入例：192-XXXX* |
| 住所 | *記入例：東京都八王子市〇〇〇（アパート、マンション等の名前・部屋番号含む）* |
| 指導  教員 | 氏名 | *記入例：唯野　仁* |
| メールアドレス | *記入例：xxxxxxxxx@tmu.ac.jp* |
| 研究科・専攻 | *記入例：理学研究科〇〇専攻* |
| 2022年1月1日～2022年12月31日の期間に企業等から生活費相当額(240万円)を超える収入を得ている | | *記入例：受給有りor受給無し* |
| 東京都立大学博士後期課程 研究奨励奨学金 | | *記入例：受給中or 2023年度分に応募予定（応募中）or該当無し* |
| 2023年度採用分日本学術振興会特別研究員（DC） | | *記入例：採用内定or補欠or不採用or 申請無し* |
| Tスコア  (分野型(FS)応募者のうち  2023年度採用分特別研究員申請者のみ) | | *記入例：3.018* |
| 留学生に対する奨学金 | | *記入例：受給中or 受給予定 or 応募中 or 該当無し* |
| 応募するプロジェクト | | 分野型（FS） |

|  |  |
| --- | --- |
| **研究課題名**  （全角40字以内、半角の場合は200字まで） |  |

|  |
| --- |
| **１．【研究の目的、計画、他】**  **(1) 研究の背景、目的、先行研究に対する本研究の位置付け** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※他分野の審査員にも理解できるようにわかりやすく平易な言葉で記述してください。*

*※各頁の上部のタイトルは動かさないでください。*

*※本項目は****１頁****に収めてください。様式の変更・追加は不可。*

*※フォントサイズは、****11pt****で記入してください。フォント（明朝体等）は自由です。*

*※以下の①～③について必ず言及してください。*

*※先行研究の情報は、本ページの欄内にご記載ください。（紙幅が不足する場合は、以下の記載例のように引用文献の情報を一部省略して記載しても構いませんが、記載いただいた書誌情報から、引用文献が辿れるような記載をしてください。）*

*記載例：*

*Ravasi T,et al.Cell,140(5):744-752,2010*

*著者名.雑誌名,巻(号):ページ数,発行年*

*①（研究の背景・必要性）*

*先行研究を引用するなどして当該分野の状況や課題等の背景とその研究の必要性を客観的に説明してください。*

*②（研究の目的）*

*これから取り組む研究で何を目指すのか、研究の目的を明確に記述してください。*

*③（研究の位置付け）*

*本研究計画の着想に至った経緯及び、先行研究に対して本研究がどのように位置づけられるか記述してください。*

|  |
| --- |
| **１．【研究の目的、計画、他】**  **(2) 研究計画、研究の新規性・独創性、他機関での研究予定（留学含む）** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※本項目は****１頁****に収めてください。様式の変更・追加は不可。*

*※フォントは、****11pt****で記入してください。フォント（明朝体等）は自由です。*

*※以下の①～②について必ず言及してください。③は該当者のみご記載ください。*

*※先行研究の情報は、本ページの欄内にご記載ください。（紙幅が不足する場合は、以下の記載例のように引用文献の情報を一部省略して記載しても構いませんが、記載いただいた書誌情報から、引用文献が辿れるような記載をしてください。）*

*記載例：*

*Ravasi T,et al.Cell,140(5):744-752,2010*

*著者名.雑誌名,巻(号):ページ数,発行年*

*①（研究計画）*

*どのような研究計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記述してください。*

*②（研究の新規性・独創性）*

*先行研究等との比較、優位性、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等について記述してください。*

*③（他機関での研究予定（留学含む）、該当者のみ）*

*研究計画の期間中に本学と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することを計画している場合は、その旨具体的に記述してください。*

|  |
| --- |
| **２．【研究業績】** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※全体で****半頁****に収めてください。様式の変更・追加は不可。*

*※フォントサイズの指定はありません。フォント（明朝体等）は自由です。*

*申請者を含む全員の氏名を、論文等と同一の順番で記載すること。題名、雑誌名や学会名、巻号、最初と最後の頁、発表年(西暦)、査読の有無を記載すること。申請者にアンダーラインを付すこと。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）*

1. *学術雑誌等に発表した論文又は著書*
2. *学会等における発表（口頭・ポスター、場所、月・年、発表者に◯印を記載すること）*
3. *受賞等*
4. *芸術分野における創作活動*
5. *その他の特筆すべき活動*

|  |
| --- |
| **３．【異分野連携の可能性】** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※全体で****半頁****に収めてください。*

*※フォントは、****11pt****で記入してください。フォント（明朝体等）は自由です。*

1. *専門分野の深い専門的知見による卓抜した一点突破能力に加えて、専門分野以外の関連する学術・技術分野との連携による学際的視野を兼ね備えた能力を持つことは、新たなイノベーションや価値の創出に重要な役割を果たします。本プロジェクトに参加し、専攻分野を超えた異分野交流を行うことで、あなたの今後の研究にどのように活かすことができるかについて、あなた自身の考えを、あなたの言葉で説明してください。*

|  |
| --- |
| **４．【本プロジェクトへの志望理由】** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※全体で****1頁****に収めてください。様式の変更・追加は不可。*

*※フォントは、****11pt****で記入してください。フォント（明朝体等）は自由です。*

*※以下の①～③について必ず言及してください。*

1. *どのような博士人材となりたいか、目指す将来像をあなたの言葉で記述してください。*
2. *本プログラム修了後のあなたの博士人材としてのキャリアプラン（どのような仕事や研究に取り組みたいか）について、具体的かつ明確に記載してください。*
3. *あなたの研究が、将来、現代社会の人々に有用な知見、又は公共的に価値のある知見としてどのような形で提供できると考えられるか、あなた自身の考えを、あなたの言葉で説明してください。*